

糖尿病患者さんへ

糖尿病と上手につきあうための



糖尿病地域連携パス

糖尿病は網膜症や腎臓病など、生活に支障をきたす合併症を起こしやすい病気です。しかし、糖尿病は自覚症状がないため、知らない間に悪化していることがよくあります。そうならないためには、かかりつけ医によるきめ細やかな診察を受け、時には専門医の助言等を受けながら、よりよい療養をすることが大切です。地域連携パスは、かかりつけ医と専門の医師が、協力して患者さんの糖尿病治療をサポートするものです。ぜひ連携パスに参加されて、治療をしていきませんか。

かかりつけ医



日常の通院

日常的な健康指導、血糖コントロールが安定するように管理する

- お薬の処方
- 血液検査・尿検査
- 日常生活指導
- 合併症の治療
- 他疾患の治療など

専門医 (眼科歯科など含む)



教育入院・精密検査

糖尿病教育入院、合併症検査、併発症治療など

- 合併症の定期精密検査
- コントロール悪化時の指導
- 併発症への対応
- 栄養・療養指導
- かかりつけ医との相談など

情報の共有

紹介・逆紹介

定期受診

定期受診



糖尿病連携手帳

お薬手帳

お薬手帳 糖尿病連携手帳

医療機関で記入してもらえますが、自分でも記録していきましょう
受診の時には、持って行きましょう

鳥取県中部医師会